

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆

# 今井まさる県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

**強い我孫子！ わが街我孫子！ 造ります**

12月県議会一般質問で県の取り組みや方針を質問する今井勝県議



## 我孫子市特集

## 12月県議会一般質問

今井県議 小・中学校において障害のある児童・生徒に對し、日常生活上の介助を行なつたり、学習活動上の援助を行なつたりする特別支援教育支援員の配置と活用が、障害に応じた適切な教育を進めうえで、一層重要なになってきている。

そこでうかがうが、特別支援員のこれまでの配置状況はどうか。また、支援員充実のために県はどのように取り組んでいるのか。

教育長 特別支援教育支

援員は、各市町村が学校の実

情に応じて配置しています。

国が平成十九年度から地方財

政措置をしたこともあり、配

置が進み、平成二十一年度に

は一千三百十六人となってい

ます。 県としては支援員を配置す

ることは、障害のある児童生

徒の学校生活を支援するうえ

で、極めて重要であると認識

我孫子市民の期待を担つて、今井勝(いまい・まさる)県議は県議会での活動を通じて、より良き千葉県、我孫子市の実現に全力を上げています。教育改革に情熱を燃やしている今井議員は十二月議会で登壇し、障害を持つ児童・生徒のためのサポート体制や不登校改善への取り組みを県に質問しました。また、中小企業の知的財産権の問題を取り上げ、知事から「中小企業の成長力を高めていきたい」との答弁を引き出しました。今井県議の主な質疑を特集します。

今井県議

小・中学校にお

いて障害のある児童・生徒に

対し、日常生活上の介助を行

なつたり、学習活動上の援助

を行なつたりする特別支援教

育支援員の配置と活用が、障

害に応じた適切な教育を進め

るうえで、一層重要なになって

きている。

そこでうかがうが、特別支

援員のこれまでの配置状況は

どうか。また、支援員充実の

ために県はどのように取り組

んでいるのか。

教育長 特別支援教育支

援員は、各市町村が学校の実

情に応じて配置しています。

国が平成十九年度から地方財

政措置をしたこともあり、配

置が進み、平成二十一年度に

は一千三百十六人となっていました。十一月一日現在、一週間以上

以上の長期派遣二百二十三件、一日の短期派遣百五十四件を行なつたところです。

今後とも、それぞれの専門

# 特別支援教育の体制強化を

設し、体制の強化を図つてい

ます。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

医療ケアが必要

な重度の障害児入所施設が不

足していると聞いているが、

施設を増やす計画はあるか。

健康福祉部長

重症心身

障害児施設は人口密集地の東

葛地域において強く求められ

ているところから、整備に向

けて努力していきたいと考え

ています。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

や、障害児を受け入れられる

施設の増強を早急に取り組ま

なければならぬと考えるが。

健康福祉部長

児童虐待の

相談が増加の一途と言います

か、非常に残念な状況がござ

ります。体制、施設などの増

強に引き続き努力してまいり

たい。

今井県議

一時保護

の児童がまだ増加

する感が強くなつてい

る。保護を必要とする児童

命を大切にすること  
教育環境づくり  
**今井まさる県議**

我孫子市特集 12月県議会一般質問

20年度内  
県

# 5000人超える不登校児童生徒



県議会議場の自席で再質問する今井勝県議

**今井県議 不登校の小・中学生の現状は憂うべきものがあり、文部科学省の統計によると、平成二十年度は全国で十二万六千人を超えています。不登校を改善するためには学校を支援する人的パワーを増やすこと**

も大切。小学校への派遣を含め、スクールカウンセラーやの員員や勤務時間など、配置体制の充実に努めるべきと思うが。

今後とも、学校の実情に応じた人材を適切に配置するとともに、教育事務所のスーパーバイザーなどを積み重ねながら、生徒への個別相談などによる支援の充実も含めて、課題を早期に発見し、適切に対応できるように努めています。

今井県議 手賀沼の水質浄化及び生物生息空間の多様化を目的とした植生帯整備が進められてきた。平成十九年から行なわれてきた高野山新田地区の事業などを含めた評価はどうか、また、今後の展望はどうか。

**今井県議 手賀沼の植生帯整備**



ハウス団地を視察する今井県議

## マップアップを要望

抱える様々な課題の対応など、教育相談の充実を図るために、欠かせないものとれます。

現在、すべての中学校と県立高校六十七校にスクールカウンセラーを配置しています。小学校に対しては、中学校に配置したスクールカウンセラーが支援にあたることで、子どもの抱える

極的に活用して、県内のスクールカウンセラーの配置体制の充実を図つてまいります。

**今井県議 学校で不登校児童・生徒への個別相談などにあたる不登校加配教員はなくてはならない存在になります。その加配教員による支援の充実も含めて、今後、どのように不登校対策として、研究校に不登校支援教室を設置し、加配教員が中心となって教室復帰に取り組んでいます。**

また、子どもと親のサポートセンターの電話や面接による相談を行なうとともに、教員が不登校児童生徒に対する細かな対応ができるようカウンセリン

グ研修などを実施しています。さらに、学校への支援体制の充実に努めるとともに、教員の加配についても国に

要望してまいります。

策に取り組んでいくのか。

**教育長 本県における平成二十年度の不登校児童生徒数は、いまだに五千人を超えており、依然として憂慮すべき状況です。その対応**

として、研究校に不登校支援教室を設置し、加配教員が中心となって教室復帰に取り組んでいます。

また、子どもと親のサポート

## 貴重種など52種の植物確認

今井県議 手賀沼の水質浄化及び生物生息空間の多様化を目的とした植生帯整備が進められてきた。平成十九年から行なわれてきた高野山新田地区の事業などを含めた評価はどうか、また、今後の展望はどうか。

**手賀沼の植生帯整備**



ハウス団地を視察する今井県議

**知事 県としましては「千葉県知的財産権センター」を設置し、知的財産全般に関する相談の実施などを実行なっています。さらに、関係機関と連携し、専門家を派遣することにより中小企業の知的財産権の課題解決を支援する事業などにも取り組んでいます。**

今井県議 中小企業の知的財産権やデザインに関する支援を行っていくことは、中小企業の振興に大いに意義のことだと思う。これについて県はどのように考

れているものと考えます。

**手賀沼の植生帯整備**

今井県議 中小企業の知的財産権やデザインに関する支援を行っていくことは、中小企業の振興に大いに意義のことだと思う。これについて県はどのように考

れて、デザインも単なる色や形の表現ではなく、製品の機能性の向上に大きく関わるところになります。

このように、知的財産権の保護・活用や、デザインを重視した企画力・開発力の強化は中小企業の経営戦略にとって極めて重要な認識しています。

**今井県議 県は中小企業の知的財産権に関する支援策として、研究校に不登校支援教室を設置し、加配教員が中心となって教室復帰に取り組んでいます。**

また、子どもと親のサポート

策に取り組んでいくのか。

トセンターの電話や面接による相談を行なうとともに、教員が不登校児童生徒に対する細かな対応ができるようカウンセリン

グ研修などを実施していま

す。

さらに、学校への支援体制の充実に努めるとともに、教員の加配についても国に

要望してまいります。

また、子どもと親のサポート

策に取り組んでいくのか。